

笠松春まつり

かさまつまちづくりイベント実行委員会主催の「笠松春まつり」が3月25日から4月15日まで開催されました。

桜の名所である奈良津堤には、桜の開花を待ちわびたたくさんの人が訪れ、大勢の家族づれやグループが満開となった桜を楽しんでいました。

14日の「宵まつり」は中止となったものの、午前からは本町通りで「笠松陣屋市」があり、フリーマーケットや町商工会青年部による子ども広場の開催や女性部の駄菓子販売に大勢の人が集まりました。

15日には、オープニングの笠松清流太鼓の勇壮な演奏、園児の演技、笠松町女性の会の新笠松音頭で盛り上がり、引き続き行われた「大名行列お奴」では、威勢のよい掛け声とともに毛槍が投げ渡されると、沿道に詰めかけた大勢の観客から盛大な拍手が送られました。

また、各町内自慢のみこしや山車が町内を練り歩き、祭りムード一色となりました。



桜のライトアップ



新笠松音頭を披露



かわいらしい担ぎ手の皆さん



園児たちによる元気な演技



華麗な舞踏を披露



町内を練り歩く大名行列



花笠の女の子たち



立傘・台傘に参加する子どもたち



奴の毛槍振りの妙技



わっしょいわっしょい



勇壮なおみこし



八幡神社に到着したおみこし